

## 幼保連携型認定こども園と保育所の設備及び運営に関する基準比較表

項目	岡山市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例	国基準																														
	保育所設備・運営基準	幼保連携型認定こども園の設備及び運営に関する基準																														
設備の基準 (保育室)	乳児室 1. 65㎡／1人 ほふく室 3. 3㎡／1人 保育室又は遊戯室 1. 98㎡／1人	乳児室 1. 65㎡／1人 ほふく室 3. 3㎡／1人 保育室(※1)又は遊戯室 1. 98㎡／1人																														
(園舎)		園舎は2階建以下を原則とし、次の(1)(2)の面積を合算した面積以上とする。 (1) 次に掲げる学級数に応じたそれぞれ右欄の面積 <table><tr><th>学級数</th><th>面積 (㎡)</th></tr><tr><td>1学級</td><td>180</td></tr><tr><td>2学級以上</td><td>320＋100×(学級数－2)</td></tr></table> (2) 乳児室及びほふく室の面積	学級数	面積 (㎡)	1学級	180	2学級以上	320＋100×(学級数－2)																								
学級数	面積 (㎡)																															
1学級	180																															
2学級以上	320＋100×(学級数－2)																															
(屋外遊戯場)	【2歳児以上】 3. 3㎡／1人	園庭は同一敷地内又は隣接地に設置し、次の(1)(2)の面積を合算した面積以上とする。 (1) 次に掲げる面積のうちいずれか大きい面積 ア 次の表の学級数に応じ、それぞれ右欄の面積 <table><tr><th>学級数</th><th>面積 (㎡)</th></tr><tr><td>2学級以下</td><td>330＋30×(学級数－1)</td></tr><tr><td>3学級以上</td><td>400＋80×(学級数－3)</td></tr></table> イ 3. 3㎡に満3歳以上の園児数を乗じた面積 (2) 3. 3㎡に2歳の園児の数を乗じた面積	学級数	面積 (㎡)	2学級以下	330＋30×(学級数－1)	3学級以上	400＋80×(学級数－3)																								
学級数	面積 (㎡)																															
2学級以下	330＋30×(学級数－1)																															
3学級以上	400＋80×(学級数－3)																															
(その他設備)	(1) 医務室 (2) 調理室 (3) 便所  乳児室、ほふく室、保育室又は遊戯室を2階以上に設置する場合は、耐火建築物等であることに加え、避難設備等の設置を要す。	(1) 職員室 (2) 保健室 (3) 調理室 (4) 便所 (5) 飲料水用設備、手洗用設備及び足洗用設備  乳児室、ほふく室、保育室、遊戯室及び便所は1階に設けることを原則とする。保育室等を2階以上に設置する場合は、耐火建築物等であることに加え、避難設備等の設置を要す。																														
職員 (資格要件)	保育士	保育教諭等 各学級ごとに担当する専任の保育教諭等(主幹保育教諭、指導保育教諭又は保育教諭)を1人以上																														
(職員数等)	【保育所】 <table><tr><th>園児の区分</th><th>員数</th></tr><tr><td>満4歳以上</td><td>おおむね30人につき1人</td></tr><tr><td>満3歳以上満4歳未満</td><td>おおむね20人につき1人</td></tr><tr><td>満1歳以上満3歳未満</td><td>おおむね6人につき1人</td></tr><tr><td>乳児</td><td>おおむね3人につき1人</td></tr></table> <p>*2人を下ることはできない</p> <p>【認定こども園(認定保育所)】</p> <table><tr><th>園児の区分</th><th>員数</th></tr><tr><td>満4歳以上(長時間利用児)</td><td>おおむね30人につき1人</td></tr><tr><td>満4歳以上(短時間利用児)</td><td>おおむね35人につき1人</td></tr><tr><td>満3歳以上満4歳未満(長時間利用児)</td><td>おおむね20人につき1人</td></tr><tr><td>満3歳以上満5歳未満(長時間利用児)</td><td>おおむね35人につき1人</td></tr></table> <p>*2人を下ることはできない</p>	園児の区分	員数	満4歳以上	おおむね30人につき1人	満3歳以上満4歳未満	おおむね20人につき1人	満1歳以上満3歳未満	おおむね6人につき1人	乳児	おおむね3人につき1人	園児の区分	員数	満4歳以上(長時間利用児)	おおむね30人につき1人	満4歳以上(短時間利用児)	おおむね35人につき1人	満3歳以上満4歳未満(長時間利用児)	おおむね20人につき1人	満3歳以上満5歳未満(長時間利用児)	おおむね35人につき1人	【幼保連携型認定こども園】 <table><tr><th>園児の区分</th><th>員数</th></tr><tr><td>満4歳以上</td><td>おおむね30人につき1人</td></tr><tr><td>満3歳以上満4歳未満</td><td>おおむね20人につき1人</td></tr><tr><td>満1歳以上満3歳未満</td><td>おおむね6人につき1人</td></tr><tr><td>満1歳未満</td><td>おおむね3人につき1人</td></tr></table> <p>備考 1 この表に定める員数は、副園長(幼稚園の教諭の普通免許状を有し、かつ、児童福祉法第18条の18第1項の登録を受けたものに限る。)、教頭(幼稚園の教諭の普通免許状を有し、かつ、登録を受けたものに限る。)、主幹保育教諭、指導保育教諭、保育教諭、助保育教諭又は講師であつて、園児の教育及び保育に直接従事する者の数をいう。 2 この表に定める員数は、同表の左欄の園児の区分ごとに右欄の園児数に応じ定める数を合算した数とする。 3 この表の備考第1項及び第2項に係る員数が学級数を下るときは、当該学級数に相当する数を当該員数とする。 4 園長が専任でない場合は、原則としてこの表に定める員数を1人増加するものとする。</p> <p>*2人を下ることはできない</p>	園児の区分	員数	満4歳以上	おおむね30人につき1人	満3歳以上満4歳未満	おおむね20人につき1人	満1歳以上満3歳未満	おおむね6人につき1人	満1歳未満	おおむね3人につき1人
園児の区分	員数																															
満4歳以上	おおむね30人につき1人																															
満3歳以上満4歳未満	おおむね20人につき1人																															
満1歳以上満3歳未満	おおむね6人につき1人																															
乳児	おおむね3人につき1人																															
園児の区分	員数																															
満4歳以上(長時間利用児)	おおむね30人につき1人																															
満4歳以上(短時間利用児)	おおむね35人につき1人																															
満3歳以上満4歳未満(長時間利用児)	おおむね20人につき1人																															
満3歳以上満5歳未満(長時間利用児)	おおむね35人につき1人																															
園児の区分	員数																															
満4歳以上	おおむね30人につき1人																															
満3歳以上満4歳未満	おおむね20人につき1人																															
満1歳以上満3歳未満	おおむね6人につき1人																															
満1歳未満	おおむね3人につき1人																															

項目	岡山市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例	国基準
	保育所設備・運営基準	幼保連携型認定こども園の設備及び運営に関する基準
(職員数等)		次の職員を置くよう努める。 (1) 副園長又は教頭 (2) 主幹養護教諭，養護教諭又は養護助教諭 (3) 事務職員
保育時間	1日8時間を原則とし，保護者の労働条件等を考慮して，保育所長が定める。	教育及び保育を行う期間及び時間は，次に掲げる要件を満たすこと。又，時間については，保護者の労働時間等を考慮して，園長が定める。 (1) 毎学年の教育週数は，39週を下ってはならない。 (2) 教育に係る標準的な1日当たりの時間は，4時間とし，園児の心身の発達の程度，季節等に適切に配慮する。 (3) 保育を必要とする子どもに該当する園児に対する教育及び保育の時間は，1日につき8時間を原則とする。
保育内容	保育所保育指針	認定こども園教育・保育要領
学級の編制		(1) 教育課程に基づく教育を行うために学級を編制 (2) 1学級は35人以下 (3) 学級は同年齢の園児で編制
給食	原則自園調理 調理室の設置（※2） 調理員の配置（※3）	原則自園調理 調理室の設置（※2） 調理員の配置（※3）

(※1) 保育室（満3歳以上の園児に係るものに限る。）の数は，学級数を下ってはならない。

(※2) 3歳以上の食事の提供については，外搬可。この場合でも調理設備の設置を要する。

(※3) 給食業務の全部を委託する施設にあっては，調理員を置かないことができる。